

謹んで新年の

お慶びを申し上げます



議長 古畑 秀夫

市民の皆様には、日頃より議会へのご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。昨年は新型コロナウイルス感染症が5類に移行されました。市内の観光が賑わい、また、地域では数年ぶりに行事が催されました。現在も感染拡大への不安は残るものの、コロナ禍前の活気が少しずつ戻りつつあります。新しい年を迎えてすぐに発生した能登半島地震について、大変心が痛みます。地震により亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、関係するご家族や被災された方々に、心よりお悔やみとお見舞いを申し上げます。不安が増す昨今ですが、市議会として、市民の皆様様の生活を守り、健康に繋がりますよう、市政発展のために、誠心誠意努めてまいります。結びに、本年も市議会に対し、さらなるご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、本年が市民の皆様にとりまして幸せで実り多く、健やかな1年となりますよう、心からご祈念を申し上げます。

# 12月定例会

11月29日(水)～12月21日(木)

塩尻市ではこんなことが決まりました。

市長提出

22件

こんなことを審議し、決めました



審査結果の一覧は15ページに掲載してあります。提出議案の概要は塩尻市議会ホームページで確認できます。



## 12月定例会ピックアップ pick up

《議案第3号》

### 塩尻市塩嶺体験学習の家条例の一部を改正する条例

(社会文教常任委員会)

全会一致可決

施設の利用促進及び運営の効率化並びに利用者へのサービスの向上を図るため必要な改正をするもの。

◆概要  
塩尻市塩嶺体験学習の家を市長が指定する指定管理者に管理させることに伴い、指定管理者が行う業務、利用料を規定するもの。

◆委員会Q&A

Q 利用料の設定について、料金が値上がりすると利用者が減少する懸念があるが、担当課の考えは。

A 宿泊費の設定については、コロナ前3年間の維持管理費用について、宿泊者1人当たりに要するコストを基準単価シートを用いて算出した。また、近隣の公共宿泊施設の料金も参考にした。従前より値上がりはするものの、引き続き安価である。利用者の増加に向けて、これまで以上にPRしていきたい。

A Q 近年の利用者数と使用料収入は利用者数について、令和5年度

は宿泊93人、日帰り48人。コロナ前の平成29年度から令和元年度までの3年間の平均は宿泊1450人、日帰り470人程度。使用料収入について、コロナ前3年間の平均額は、使用料が安価であることや減免もあり50～70万円。

体験学習施設の利用料(一人当たり)

区 分	改正前			
	宿泊(一泊当たり)		日帰り	
	市内利用者	市外利用者	市内利用者	市外利用者
小学生・中学生及び高校生	510円	1,030円	250円	510円
上記以外の者	1,030円	2,080円	510円	1,030円



区 分	改正後			
	宿泊(一泊当たり)		日帰り	
	市内利用者	市外利用者	市内利用者	市外利用者
小学生及び中学生	1,500円	3,000円	750円	1,500円
上記以外の者	3,000円	6,000円	1,500円	3,000円